

Ⅶ 未規制化学物質等の状況

1 未規制化学物質等の概要

内分泌かく乱化学物質については、環境省が魚類への内分泌かく乱作用の疑いがあるとした3物質を調査した。

また、PRTR制度対象化学物質については、同制度に基づく届出で公共用水域への排出量を毒性で重み付けをした値が高く、排出源が県内広範囲に分布する2物質を調査した。

また、残留性有機汚染物質等については、生物蓄積性があり難分解性で長距離移動性があるPOPs条約規制物質に追加された1物質及び難分解性の1物質を調査した。

有機スズ化合物については、最近5年間の調査で環境省が設定した公共用水域の「水質評価の暫定目安値」(0.01μg/L)を超えたことがある2地点で2物質を調査した。

2 未規制化学物質等の調査結果

(1) 調査物質

内分泌かく乱化学物質 (3物質)	ノニルフェノール、4- <i>tert</i> -オクチルフェノール、ビスフェノールA
PRTR制度対象化学物質 (2物質)	N,N'-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド、 <i>o</i> -エチル= <i>o</i> -4-ニトロフェニル=フェニルホスホノチオアート
残留性有機汚染物質 (2物質)	パーフルオロオクタンスルホン酸及びその塩、パーフルオロオクタン酸及びその塩
有機スズ化合物(2物質)	トリブチルスズ化合物、トリフェニルスズ化合物

(2) 調査地点及び調査対象

表Ⅶ-1、2及び3の県内6地点の水質並びに表Ⅶ-4の県内2地点の水質

(3) 調査結果

ア 内分泌かく乱化学物質

内分泌かく乱化学物質の検出率は、6%であった。

ノニルフェノール及び4-*tert*-オクチルフェノールは、全ての地点で報告下限値未満であった。

ビスフェノールAの検出率は17%で、平成12~15年度及び平成17年度の5年間の全国調査の検出率65%と比べて低かった。

イ PRTR制度対象化学物質

PRTR制度対象化学物質2物質は、全ての地点で報告下限値未満であった。

ウ 残留性有機汚染物質

残留性有機汚染物質の検出率は、92%であった。

パーフルオロオクタンスルホン酸及びその塩の検出率は83.3%で、平成19~23年度の5年間の全国調査の検出率95%と比べて低く、検出範囲(0.04ng/L未満~0.89ng/L)も平成23年度の全国調査の検出範囲(0.07ng/L未満~14ng/L)と比べて低かった。

パーフルオロオクタン酸及びその塩の検出率は100%で、平成19~23年度の5年間の全国調査の検出率99.6%と同等であったが、検出範囲(0.07ng/L~6.5ng/L)は平成23年度の全国調査の検出範囲(0.15ng/L未満~120ng/L)と比べて低かった。

エ 有機スズ化合物

有機スズ化合物のうちトリブチルスズ化合物及びトリフェニルスズ化合物は、

2 地点とも公共用水域における環境省の示した水質評価の目安値以下であった。

表Ⅶ－1 平成 24 年度未規制化学物質調査結果（内分泌かく乱化学物質） 単位：μg/L

地点名	物質名	ノニルフェノール	4-tert-オクチル フェノール	ビスフェノールA
伊東大川（大川橋）		<0.1	<0.01	<0.01
河津川（館橋）		<0.1	<0.01	<0.01
稲生沢川（本郷橋）		<0.1	<0.01	<0.01
青野川（加畑橋）		<0.1	<0.01	<0.01
白田川（しらなみ橋）		<0.1	<0.01	<0.01
鮎沢川（新森村橋）		<0.1	<0.01	0.01
	報告下限値	0.1	0.01	0.01
	報告下限値以上/検体数	0/6	0/6	1/6

表Ⅶ－2 平成 24 年度未規制化学物質等調査結果（PRTR 制度対象化学物質）

（単位：N,N'-ジメチルテトラアミン=N-オキシド；ng/L、0-エチル=0-4-ニトロフェニル=フェニルホスホノチオアート；μg/L）

地点名	物質名	N,N'-ジメチルテトラアミン=N-オキシド	0-エチル=0-4-ニトロフェニル =フェニルホスホノチオアート
伊東大川（大川橋）		<3	<0.06
河津川（館橋）		<3	<0.06
稲生沢川（本郷橋）		<3	<0.06
青野川（加畑橋）		<3	<0.06
白田川（しらなみ橋）		<3	<0.06
鮎沢川（新森村橋）		<3	<0.06
	報告下限値	3	0.06
	報告下限値以上/検体数	0/6	0/6

表Ⅶ－3 平成 24 年度未規制化学物質等調査結果（残留性有機汚染物質等） 単位：ng/L

地点名	物質名	ハーフルオオクタンスルホン酸及びその塩	ハーフルオオクタン酸及びその塩
伊東大川（大川橋）		0.80	1.5
河津川（館橋）		0.08	0.54
稲生沢川（本郷橋）		0.14	0.44
青野川（加畑橋）		0.11	0.54
白田川（しらなみ橋）		<0.04	0.07
鮎沢川（新森村橋）		0.89	6.5
	報告下限値	0.04	0.04
	報告下限値以上/検体数	5/6	6/6

表Ⅶ－4 平成 24 年度未規制化学物質調査結果（有機スズ化合物） 単位：μg/L

地点名	物質名	トリブチルスズ化合物	トリフェニルスズ化合物
安良里漁港		0.008	<0.005
戸田漁港		0.009	<0.005
	水質評価の目安値	0.01	0.01
	水質評価の目安値超過/検体数	0/2	0/2